



7月号  
発行  
大沢ふれあいのまちづくり  
協議会広報部会  
<http://www.ozo.jp>

### 県民交流広場事業完成披露

「県民交流広場」事業による助成をうけて地域福祉センターの改修が完成したことにともない、去る七月一日に神戸県民長様をはじめ行政機関関係者のご臨席を賜り「福祉センター改修完成披露会」を開催しました。



大沢地域福祉センター改修工事完成披露会

「県民交流広場」事業による助成をうけて地域福祉センターの改修が完成したことにともない、去る七月一日に神戸県民長様をはじめ行政機関関係者のご臨席を賜り「福祉センター改修完成披露会」を開催しました。

地域住民同士の絆が希薄になりつつある中で、整備された施設を

拠点に地域コミュニティ活動の一層の活性化にむけて事業の推進に全力で取り組みます。整備の完成までご指導とご尽力をいただきました関係者の皆様に改めてお礼を申し上げます。  
(乗井幹雄)

活発な  
県民交流広場事業を  
期待します  
兵庫県神戸県民局長 藤原雅人

皆様には平素から兵庫県政の推進にご協力いただきありがとうございます。このたび県民交流広場事業を活用して、大沢地域福祉センターを改修されるとともに、その場を活かして、大沢ならではの「食」と「農」に関わる地域文化の伝承をめざす、食育と健康づく

りのための料理教室、高齢者を孤立させないためのふれあい昼食会ややまびこ茶屋、世代を超えた交流の場としてのパソコン教室など、多彩なプログラムに取り組みでいただくことになっております。是非、県民交流広場事業を通じて、幅広い住民の皆様のご参画のもと、より一層活発なコミュニティ活動が展開されますことをご期待申し上げます。

### 婦人市政懇談会

婦人の力が  
地域を変える！

この度、平成二十年度の市政懇談会が長尾福祉センターを会場に開催されました。この会も四十一年という大変歴史のある婦人会行事と聞き驚きました。大沢町からは三十名の会員の方々に参加していただき、坂東区長様はじめ、垣田会長様、三谷主任様、行政からは十六名の出席を得て開催することが出来ました。まず最初に婦人会今年のテーマ

『心と姿のデザインを。おしゃれ心でシンプルな生活』について、渚上さんと稲生さんに発表していただきました。生活に密着した素晴らしい発表でした。今年も沢山の要望が寄せられ、その中から十項目に絞り行政側からの意見や回答を得ることが出来ました。道路の補修に関する事、中学校の統合問題、街路灯・ガードレールの設置、カーブミラーの点検修理、投票所の問題や住基ネットの意義など、多くの要望に対しわかり易く丁寧な回答をいただきました。会を重ねる毎に問題点や困っている事を改善して頂き、会員から「もう要望することないわ」など耳にするごことがあります。わが町大沢が、住んでよかった、ずっと住み続けたい町になるよう、行政のお力をお借りして要望していきたいと思います。

皆様も困っておられることなど、年一度のこのような機会を利用していただけたらと思います。今後ともご指導をよろしくお願いいたします。  
(和田佳代子)

## 大沢小

## ケムズへの

## 取組み

大沢小学校は市内の学校として、初めてケムズを習得しました。最初ということもあり市内の学校からも「大沢の取り組みを教えてください」との声が聞こえてきました。「大沢に行つてケムズについて勉強したい」などの声をいただくようになってきました。

また、「エコ市民フェスタ」や「美しいまち北区を目指して」では市民を対象に大沢小の取り組みを紹介させていただきました。これらの大沢小の日々のがんばりに対して先日、「神戸市環境功労賞」を市長からいただくことができました。

さて、大沢小の環境に関する取り組みとして、  
①節水・節電 ②環境新聞作成 ③紙の使用量の削減 ④あいさつ・清掃活動 ⑤プルタブ回収  
⑥学期に一度全校クリーン作戦の実施 などを



行っています。

特に⑥のクリーン作戦では地域の皆様にも多数協力していただき、感謝申し上げます。

ところで、子どもたちに「エコってなんだろう?」と問いかけると、「エコバック・リサイクル・いらないものを買わない・水を大事にする」など多くの答えが返ってきます。「私がエコバックを使うぐらいで環境に優しくなれるの?」と聞き返す子もいます。そんな時は、「理屈よりも行動が大事や」と答えます。そうです、これって環境にいいことかな?と思うことは、ほとんど行動していきましょ。そして、大人が、子どもたち

にどんな見本を見せてください。

「大沢は、地域をあげて環境問題に取り組んでいるらしい」「大沢には、ゴミ一つ無い」  
こう言ってもらえる美しい町にしていきませんか。

## 廃品回収

## 活かそう資源に

大沢校PTAでは年に二回三月と八月に資源ゴミの回収を行っています。また大沢小学校では神戸市の学校で最初にケムズの認証を受けています。ケムズとは簡単に言いますと自然環境と人間環境を守る事です。子供たちは自然環境ではクリーン作戦や紙の削減、電気の節電・水道の節水など、また人間環境では元気にあいさつをする運動に取り組んでいます。家庭ゴミの中には新聞、雑誌、ペットボトルなどのリサイクルできる物が多く含まれています。環境を守っていく為、大切な資源としてリサイクルに心がけることが大切です。そして少しでもゴミを減らすこと、たとえば買い物に行くときはエコバッグを使う。リサイクルできるものはリサイクルする。食べ残しをしない。ゴミのポイ捨てをしないなど。私たちも子供たちに負けないようまずは簡単なことから始めましょう。(前中正博)

神戸市環境局より

## 神戸市のごみの現状(4)

## 大型ごみを有料化する理由

大型ごみは、人によって出す頻度が大きく異なり、まだまだ利用できるのにごみとして出されているのが現状です。大型ごみの有料化は、ごみを多く出す人と、出さないように努力されている人との負担を公平にすること、「修理などをして、できるだけ長く使おう」「他の人に譲ったり、リサイクルショップを利用しよう」というように市民の皆様のごみに対する意識を変えていただいて、ごみの減量・資源化を進めるための制度です。対象となるのは「45kg」指定袋に入れて口を縛ることのできる「大きい」又は「一個当たり概ね5kgを超えるもの」になる予定です。大型ごみを出される場合は、事前に受付センターに申し込みが必要となります。そこで案内された金額に相当するシールをスパーやコンビニで購入し、ごみに貼って指定された場所に出していただくこととなります。

# みんなで踊って 盆踊り

本年も、婦人会、各種団体、町民の皆様のご協力により、八月十五日フルーツ・フラワーパーク中央広場に於いて、大沢町民盆踊り大会が実施されます。

歌手原田のり子さんによる歌謡ショーや、今回初開催の投票により素敵な浴衣の着こなしを表彰する「あでやか浴衣コンテスト」も行われます。ぜひ工夫をこらした浴衣姿で御参加下さい。

近年参加人数が減少気味であります。より多くの方に参加して頂きたいと考えています。帰省中の方も含めて、皆様お誘い合わせの上お越し下さい。大沢町の良さを再確認すると共に、ますますの発展の為に御協力をお願い致します。(上西 寿)

## 青少協だより

### 夏の青少年育成市民運動推進中

夏休みを通して、青少年の健全育成を図るための市民運動が行わ

れております。特にその中で①子供たちとの「ふれあい」があげられております。家庭は勿論、地域活動の中で子供たちに社会の一員としての自覚を育てるような取り組みをお願いします。又、②子供たちが安心して過ごすことのできるまちにするために、見守り活動の継続や、携帯電話の利用について考えさせてください。ケータイでのいじめがもう近くまで押し寄せてきております。(和田耕次)

## 大沢地区社協

### 『住民のびのびの町民会』 総会を終えて

去る六月二十六日に各種団体の委員が出席して本年度総会が開催されました。平成十九年度の事業報告と決算報告が承認された後新役員が選出され、つづいて平成二十年度の事業計画と予算を決定しました。

大沢町がこれまで進めてきた「明るく住みよい町づくり」運動の趣旨が町民に広く理解され善意の寄付が増えています。総会では、

この尊い浄財を町民の福祉に活かすための多くの意見が出され、本年度より新たに「小学校入学者」を対象に御祝い金を贈る制度を設けました。七月十八日に本年四月に入学された五名の「入学を祝う会」を保護者同伴で開きました。今後も町民の善意を有効に活かすための事業について検討を行います。尚、選出された本年度の役員(三役) はつぎの通りです。

- 会 長 乗井幹雄(自治連合会会長)
- 副会長 北本義利(自治連合会副会長)
- 副会長 和田佳代子(婦人会会長)
- 会 計 蒲池祥子(民生 主任児童委員)

## 募財協力をお願い

### 忠霊塔改修

昭和十八年に村を挙げて建立された忠霊塔は、長年の風雨にさらされて周辺の石畳や階段の傷みが進んでいます。数年前から改修が懸案となっていました。本年四月に「やすらぎの丘」の地すべり工事が完了したことともない、この機会に改修することを決定

し、「忠霊塔外周の改修委員会」で具体的な検討を行っています。つきましては回収に要する費用(約三百万円)について、町内皆様のご浄財を仰ぎたく御協力をお願い申し上げます。尚、別途趣意書を配布させていただきます。(乗井幹雄)

## 防災訓練

七月二十日



おぼろげな夏の夕陽

黒豆プリン

緑一色の田や畑、その間にちらちら作付けされている黒豆畑、すくすくと育っています。栄養豊かな黒豆、秋が楽しみです。その料理の一品を紹介します。

〔材料八人分〕

黒豆百五十g、はちみつ三十g、粉寒天四g、水五十cc、黒砂糖四十g

〔作り方〕

- ①先に黒豆はくずれない様に煮ておく。
②粉寒天と水を鍋に入れて火にかける。沸騰してきたら火を少し弱くして、一〜二分煮る。
③②の火を止めて黒砂糖、はちみつを加える。
④人肌になった位にプリン容器(流し箱でもよい)に、煮豆を適量入れ③を注ぐ。

夏は冷やしてどうぞ。一人分九十五g、たんぱく質二・八g、脂質一・八g、カルシウム三十三mg、塩分0・三g (小西 恵子)

児童館だより

七月二日(水)に大沢児童館運営委員会を開催させていただきました。大変有意義な意見をいただき、有難うございました。

さて、本格的な暑い夏がやって来ました。子ども達は、待ちに待った楽しい夏休みになりました。児童館では、夏休み期間中次の行事等を行います。

【八月】★ 五日(火)ソーメン流し★十五日(金)納涼盆踊り大会出演「子ども銭太鼓」★二十二日(金)親子デイ・キャンプ★二

投句

俳句
ほととぎす護摩をたく間も鳴いており 三恵子
団扇風老兄弟の長話 弘昭
笹の葉の雫一つ緑さす ちが
病む人にうちわの風を送りけり しろう
延命の石仏開か夏木立 神朗
帰り来ぬ猫いすくやと梅雨の夜半 佐代子
昼寝する子に団扇風ゆるらりと ためゑ
山百合や祝言ねがふ老となり しろう
糊の効く母じゃ心の浴衣かな しょう
野良帰り母と笹百合採る山辺 澄子
むづかる児植田の風に眠りけり 澄子

十六日(火)プール遊び等、その他楽しい遊びを考えています。そろってご参加をお待ちしています。

スポーツ情報

- 少年野球全市大会
6/28 大沢 8対9 淡河
全市大会敗者復活戦
7/5 大沢 3対15 小部A
北春季リーグ戦
7/12 大沢 3対5 淡河

行事経過

- 6/25 女性会学級
大沢校プール開き
6/30・7/7 パソコン教室
7/1 やまびこ会定例会

町民の動き

- 7/3 光山だより編集委員会
7/8 料理教室
7/10 婦人会定例役員会
7/12 ふれあい昼食会
7/12 開放プール開始
7/15 まちづくり部会定例会
7/19 JAふれあいまつり
7/21 農業塾

うぶごえ

6/23 中大沢 類家幹雄さん
昌玖(あきひさ)ちゃんを

おくやみ

- 6/22 上大沢 森井磯二さん 82才
6/26 日西原 山口花子さん 81才
7/14 中大沢 岡波文子さん 88才
7/17 中大沢松山よし子さん 86才